

休み中のさまづく

尋常第四學年 石橋忠治

休みの初めに魚つりにでたとき
友達は六匹つたし私は三匹つ
りました。それでも今年初めて行
つたのですからよろこびながら
外へ行ってつてみると三年の
後藤といつてものがいたづらをし
て一番大きいものを水へおとしま
した。私はぶんぐおこりながら
つて居るとてくくといひくよ
うのであげて見ますと五寸ぐら
いこのふながつれしました。今まで
おこつていたのもわすれるほど
うれしくあります。舟田先生
は八月二十四日の朝ついに死な
れまして舟田先生からは二年の
とき教へてうけました。かなし
いそうちに式は二十六日午前十時
あります。二十日午前十時で
私の弟に為吉といふわんぱく小
僧がおります。お父さんがどこか
へいきとものさしをもつてきて
お母さんとお錢をくれとねだる
のがたびたびです。から言ひ
そのたびにいらすお父さんに
つけよといひます。お父さんが
の吉もおるとなしくなりまして
が。